

Welcome!

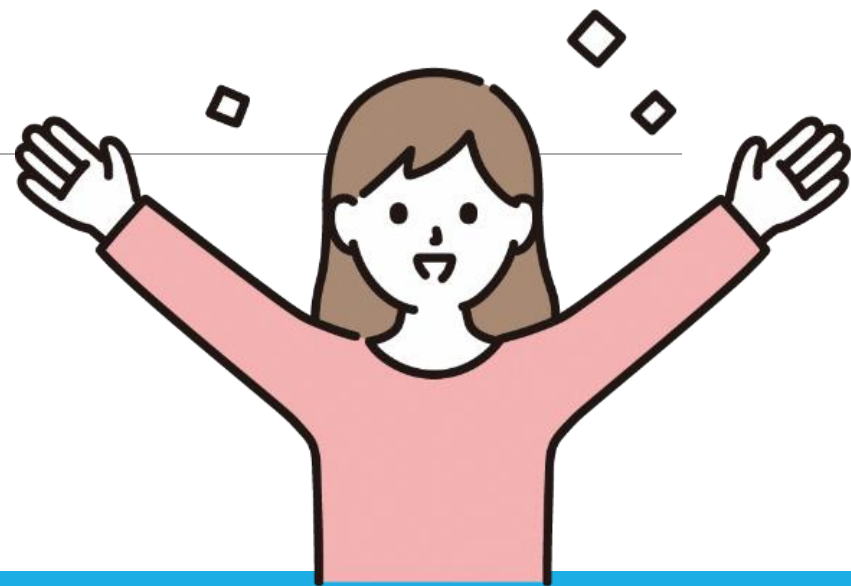
東寺方
協創ミーティング



- ◆ 着席されたら、**名札に名前(ニックネーム)**を書いてください
書けたら名札ホルダーに入れて**身に着けて**お待ちください
- ◆ エリアミーティングの様子は、記録や公式HP等での公開のため
写真及び動画を**撮影**させていただきます
配慮が必要な方は、お手数ですが**事務局までお申し出**ください

令和6年度第2回 東寺方協創ミーティング

START

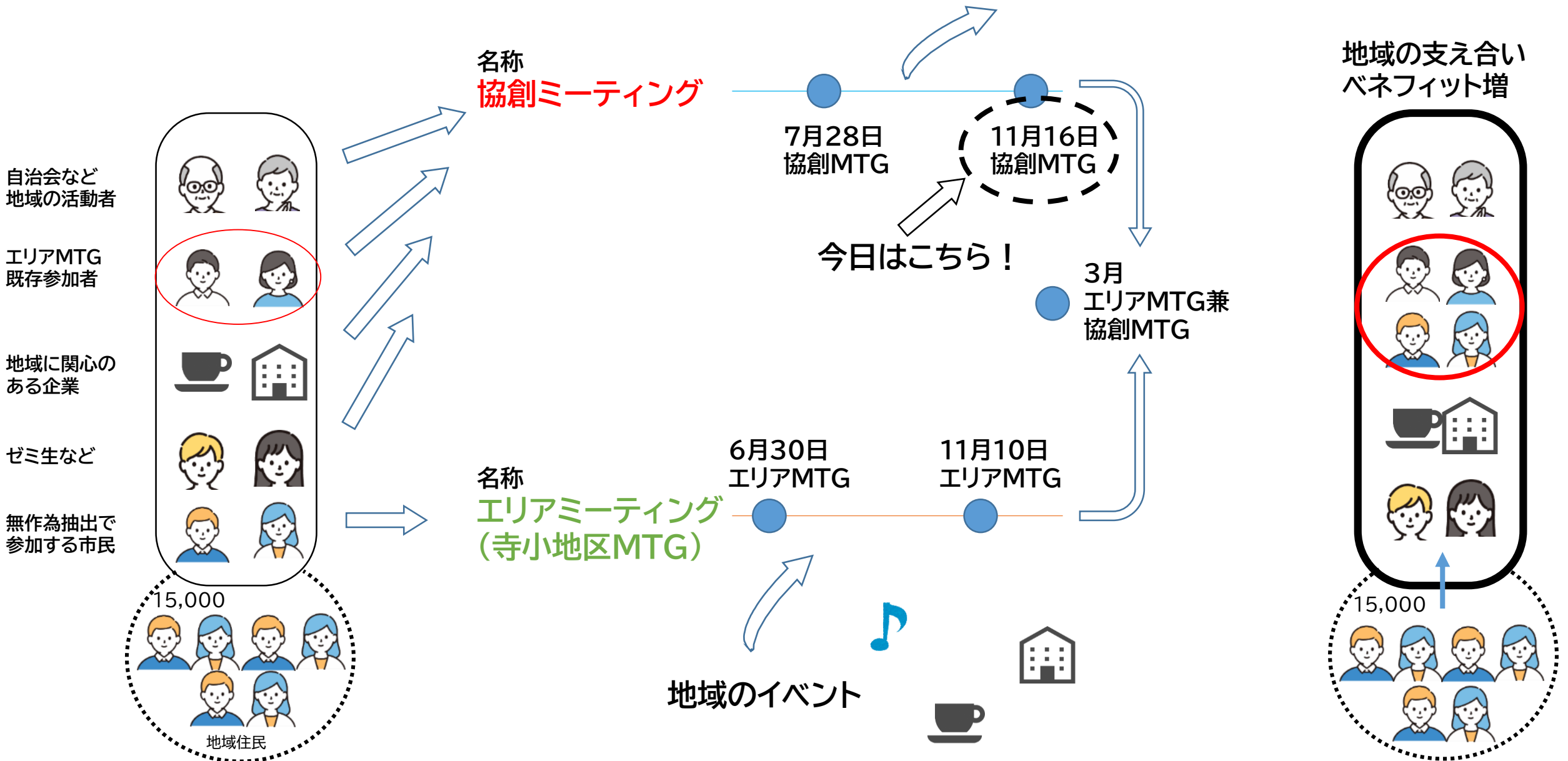


本日の流れ

- ・第1回協創MTG振り返り、第2回寺小地区MTG結果共有
- ・全体での対話会



東寺方小エリア
対象ごとの取組みについて



第1回協創ミーティング振り返り

目指すまちの姿に向けて…

- ・一人ひとりの役割が地域の中にあることで、地域のことを自分ごととして捉えられる。
- ・誰にでも創出できる役割が、貨幣的な価値だけでなく、機会があるということ自体で価値にもなる。
- ・自分自身が純粹に「やりたい！」と思えることが、関わりの大きなきっかけに！
- ・知っている人がそこにいる、知っている人から誘われるからこそ、安心して関わりを持っていける。
- ・地域の中でできる！という人とのつながりが徐々に広がっていったことで「音楽・文化グループ」の取組みが広がっている。
- ・どこも情報を発信する、情報を知るということの難しさがある。確かな情報をどう伝えていくか…。

エリアミーティング結果共有

6/30(日)10時～12時 開催

○参加者 38名(無作為11、高校生5、小学生5、
その他(R4わがまち学習講座参加者 等)
参加者中30人が40代以下)

○テーマ

- ・まちづくりシミュレーションゲームの体験
- ・ゲーム振り返り、目指す地域について

○アンケート・参加者の声

8割が次も参加意向(回答37名)

- ・様々な年代、背景をお持ちの方と話すことで、
自分と違う感覚や意見を聞いて面白かった。
- ・**普段交流することのない市民**の方々と一緒に活動できて、
貴重な体験ができた。
- ・どれも大切に事業の取捨選択が難しかった。
- ・初めは話せるか心配だったが、話し始めると
自分でこんな事を考えているんだと**意外な気付き**があった。
- ・**地域で顔が見える関係**をつくって、
コミュニケーションを取っていききたい。

11/10(日)9時30分～12時30分 開催

○参加者 30名

○テーマ

- ・VRTカードの体験
- ・「やってみたい！」のアイデア出しグループワーク

○アンケート・参加者の声

約9割が次も参加意向(回答21名)

その一方で友人を誘っての参加意向は約半数に留まる。

- ・**市民同士のつながり**を今後強くしていきたい。
- ・今回出た意見を**今後形にしていけたらいい**と思った。
- ・今後、エリアMTGで発表された内容を**継続して話す場**があっても良いのかなと思いました。
- ・地域の課題を解決していくには、自治会や町会と地域の住民が
協働して
いくことが大切。
- ・初めてエリアMTGに参加したが、**自分の住んでいる地域でどんな取り組み、
どんな活動**が行われているのかを知れて、とても新鮮な場だった。
- ・VRTカードの自己分析はぜひ中高生に体験してもらいたい！

第2回エリアミーティング結果共有

■「やってみたい！」のアイデア出しグループワーク

- ・世代を超えた高齢者と若い世代の交流機会
- ・長く生きてこられた高齢者の経験を子どもたちに伝えられる機会づくり
- ・双方向でそれぞれの人々が持つスキルを教え、教わる、といった機会づくり
(大人が子どもへ勉強を教える、子どもが大人へプログラミングを教える 等)



共通するようなキーワードとして
「寺子屋(寺小屋)」

世代間の交流
が生まれる

活動する人が
見える

新たな顔見知
りが増える

「寺子屋(寺小屋)」

自分のスキル
を発揮できる

スキルを持った人
から教えてもらえる

「寺子屋」を通して地域の活動を進めていくことで、
「協創」が実現した地域の実現につながる！

全体での対話会

- ・「寺子屋(寺小屋)」
- ・エリアMTG・協創MTGの設計について



全体での対話会

「寺子屋(寺小屋)」

- ・今日の参加者の皆さんが中心になって、
「寺子屋(寺小屋)」の取組みを実現していくための具体的方策を考えよう！
寺子屋(寺小屋)… 教え教えられの関係で、世代や分野に関わらず、
どんな取組みでも寺子屋として取り組める！
3月開催のエリア・協創合同MTGで一步目を参加者が踏み出せるように！
※いつ、どこで、どれくらいの人を集めて、どんなことを行うのが良い？
寺子屋での実施候補メニューをピックアップ

全体での対話会

エリアMTG・協創MTGの設計について

東寺方小エリアでは、令和2年度からエリアMTGを開催してきた。

開催実績が積み上がる中で、日頃から地域に目を向けて地域の取組みを自分ごととして取り組まれる方が増えてきた状況を踏まえ、令和6年度は年度の途中までは層を分けてMTGを開催するやり方に取り組んだが…



2層の棲み分けが地域の方になかなか浸透せず、意図が伝わらなかった面も…。次年度以降「協創」の考え方を広め、活動量を増やしていくための方策は…？

本日のアンケートはこちらからご回答ください！



ワークショップ FINISH !

